

「日常で触れる英語に注目」(武蔵野学院大学 模擬授業[埼玉県立鶴ヶ島清風高等学校]、令和3年1月21日)

対象は高等学校1年生。

前半はアクティブラーニングとして英語のクロスワードパズルを行った。後半はアニメに使用されたカタカナが実は英語であったりすることを紹介し、本当の意味は何なのかを確認した。また、生活の中で使用している英語のような表現なのに英語ではない和製英語の正しい英語での表現なども確認した。COVID-19の影響により当初50分の模擬授業が40分の短縮となり、3K(3Ds)、4R、寿司の英語などは予定していたが、そこまではできなかった。